

大学の教育成果を測る調査 令和5年度 卒業生・企業アンケート結果

■ 調査概要

【卒業生アンケート】

- ・対象者：2023年3月卒業生
- ・有効回答数：2,223名
- ・実施期間：2023年9月21日～10月31日

【企業アンケート】

- ・対象者：本学卒業生の就職先企業
(過去5年間で2名以上就職した企業)
- ・有効回答数：1,094社(団体)
- ・実施期間：2023年10月5日～10月31日

■ 結果サマリー

- 「人と協力しながらものごとを進める」「学び続ける姿勢をもつ」「なにごとにも粘り強く取り組む姿勢をもつ」は、卒業生の自己評価、企業の他者評価ともに高く、社会で活躍する本学卒業生の強みになっている。
- 本学のディプロマ・ポリシーの達成状況は「概ね良好」と言えるが、今後さらに高めていく必要がある。

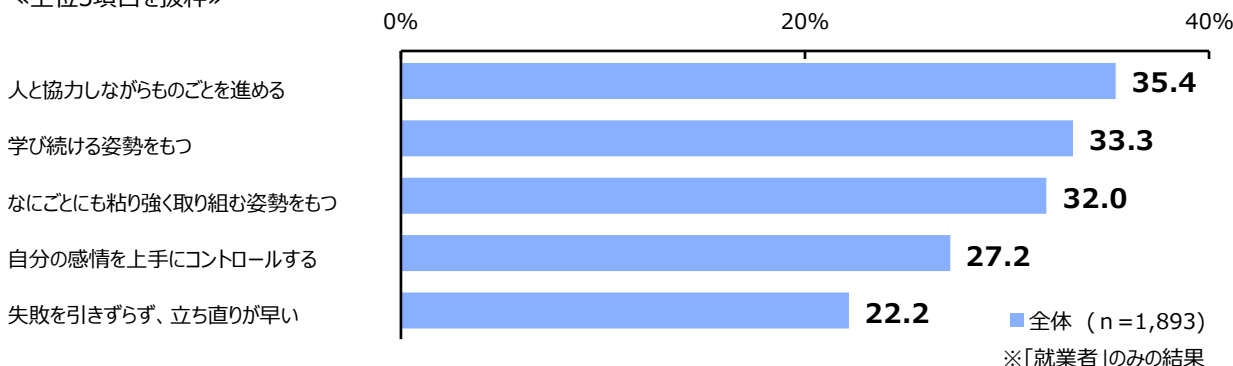
■ アンケートの集計結果

1) 本学卒業生の優れている力

卒業生

Q. あなたは、職場の同期入社の人と比べて、特に優れていると思う力がありますか。あてはまるものを最大5つまで選んでください。
※ 同期入社の人がない場合は、自分が他人より優れていると思う力についてお答えください。

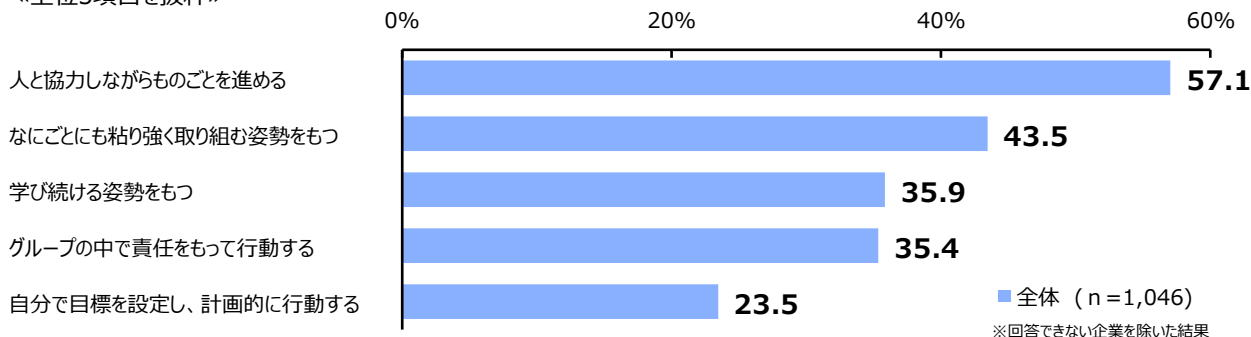
«上位5項目を抜粋»



企業

Q. 他大学の卒業生と比較して、近畿大学卒業生が、特に優れていると思われる力を最大5つまでお選びください。

«上位5項目を抜粋»



■アンケートの集計結果

2) 全学ディプロマ・ポリシーの達成状況

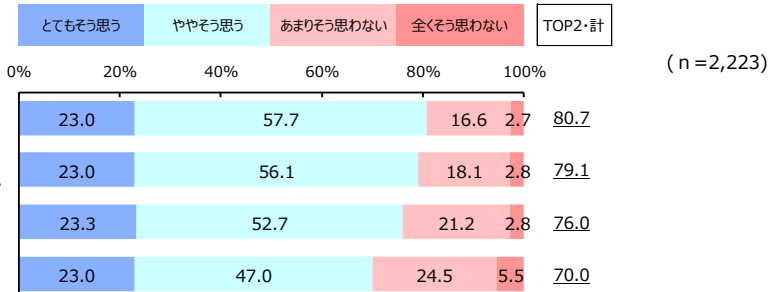
【近畿大学の学位授与の方針】

1. 大学での種々の学びを通じて、「人に愛され、信頼され、尊敬される」人格へと自らを成長させ続ける自己教育力を培っていること。
2. 問いながら学ぶ「学問」習慣を身に付け、専門領域における知識・技能を修得し、それらに裏打ちされた探究心と社会貢献への使命感に目覚めていること。
3. 専門領域における課題の意味を、広い歴史観や深い人間観の中で位置付けようとする教養を、身に付けていること。
4. 異質な価値や文化を理解し自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身に付けていること。

卒業生

Q. あなたは大学卒業時点で、以下の基準を満たすことができたと思いますか。あてはまるもの1つを選んでください。

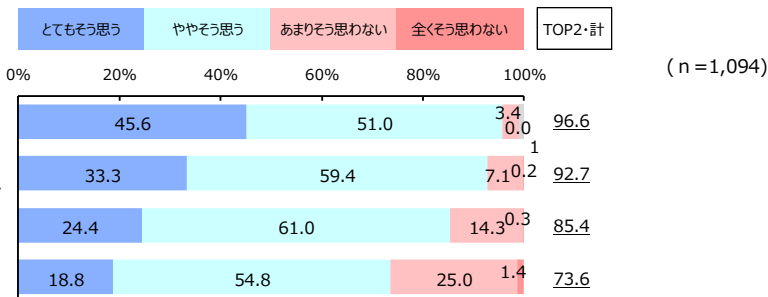
- 大学での種々の学びを通じて、「人に愛され、信頼され、尊敬される」人格へと自らを成長させ続ける自己教育力を培っている。
- 問いながら学ぶ「学問」習慣を身に付け、専門領域における知識・技能を修得し、それらに裏打ちされた探究心と社会貢献への使命感に目覚めている。
- 専門領域における課題の意味を、広い歴史観や深い人間観の中で位置付けようとする教養を、身に付けている。
- 異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身に付けている。



企業

Q. 近畿大学は、方針が示しているような学生を輩出していると思いますか。あてはまるもの1つをお選びください。

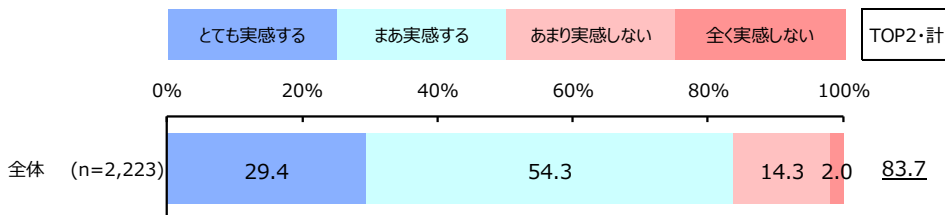
- 大学での種々の学びを通じて、「人に愛され、信頼され、尊敬される」人格へと自らを成長させ続ける自己教育力を培っている。
- 問いながら学ぶ「学問」習慣を身に付け、専門領域における知識・技能を修得し、それらに裏打ちされた探究心と社会貢献への使命感に目覚めている。
- 専門領域における課題の意味を、広い歴史観や深い人間観の中で位置付けようとする教養を、身に付けている。
- 異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身に付けている。



3) 本学卒業生の大学での成長実感度

卒業生

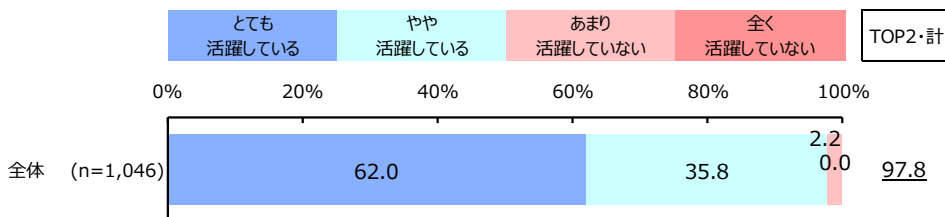
Q. 大学での成長実感について、あてはまるものを1つを選んでください。



4) 本学卒業生の卒業後の活躍度

企業

Q. 近畿大学卒業生は、現在、貴社でどの程度活躍していますか。あてはまるもの1つをお選びください。



※回答できない企業を除いた結果